

城下町 行田

健脚健康

社寺開運めぐり

スタンプラリー

MAP

埼玉県の下町行田に鎮座する行田八幡神社
御祭神の応神天皇は12月(戌の月)14日(亥の日)に生まれ、百歳を超える長寿であったことから戌亥八幡とも称され、「戌」は安産・子宝、「亥」は足腰健康・立身出世として広く崇敬を篤めています。

このスタンプラリーは、行田八幡神社を始め、由緒ある神社仏閣を巡り、神仏に健康を願い、運を開き福を招く旅です。

行田八幡神社から半径500m圏内に設定された、気軽に周遊できる社寺以外にも、『蔵の町』『足袋の町』の暮らしや名産品に触れ、城下町行田の歴史と魅力を存分に感じ、楽しんでいただけるコースになっています。



5 諏訪神社・東照宮

住 行田市本丸12-5 TEL 048-556-2096 開 9:00~16:30 休 無休 駐 5台



江戸時代には忍城内の一部でしたが、明治維新後、向かい側の現在地に移転しました。諏訪神社の御祭神は建御名方命(たけみなかのみこと)と八坂刀売命(やさかとめのみこと)、東照宮では徳川家康、松平忠明を御祭神としています。



6 忍城

住 行田市本丸 17-23 TEL 048-554-5911 開 9:00~16:30 (16:00以降は入館不可)
休 (郷土博物館)月曜日(祝日・休日は開館)、祝日の翌日(土日は開館) 毎月第4金曜日(テーマ展・企画展開催中は開館)、年末年始 駐 30台以上



映画「のぼうの城」の舞台にもなった有名な忍城は、室町時代中期に築城されました。周囲は沼地に囲まれ、豊臣秀吉の小田原征伐の際は石田三成の水攻めにも落城しなかったことから「浮き城」との異名が付きしました。



7 清善寺

住 行田市忍2-8-18 TEL 048-556-3689 開 24 休 無休 駐 20台



幕末の忍藩士 吉田庸徳や実業家の大澤龍次郎など著名人も眠る清善寺。戦国時代の忍城主 成田氏に由来しており本尊は釈迦如来三尊像です。本堂へ続く参道は自然豊かで、境内の地蔵尊や山門などに歴史を感じます。



8 佐間天神社

住 行田市佐間1-10-6 TEL 048-554-5926 開 24 休 無休 駐 無



安政3年の大火で神門は類焼しましたが、ここで火が止まったため、「火防の門」と呼ばれています。学問の神様として知られる菅原道真公が御祭神として祀られていることから、合格祈願や学業成就を願う人々が多く訪れます。



1 行田八幡神社

住 行田市行田 16-23 TEL 048-554-5926 開 24 休 無休 駐 106台



源頼義、義家により勧請され、代々城主の崇敬も厚い古社。「封じの宮」として、特に「虫封じ」「難病(瘧)封じ」のご利益は広く全国に知られています。「なで桃」「戌亥」像もあり、病氣平癒の祈願者も多く訪れます。



2 大長寺

住 行田市行田 23-10 TEL 048-553-0466 開 24 休 無休 駐 20台



松平氏の前に忍藩主を務めた阿部氏の菩提所。本尊は阿弥陀如来三尊像ですが、阿部氏に由来する毘沙門天も祀っています。境内では「大仏さま」「しあわせ地蔵」「ごらく地蔵」の三尊が穏やかな表情で迎えてくれます。



3 下町愛宕神社

住 行田市行田 24-21 TEL 048-554-5926 開 24 休 無休 駐 無



忍城下の北東・長野口に位置し、戦力上の要所となっていた愛宕神社は、古くから火防の神として信仰されてきました。毎年12月6日には酉の市が行われ、年の瀬の風物詩として行田一の賑わいを見せます。



4 本町愛宕社

住 行田市行田 1-1 TEL 048-554-5926 開 24 休 無休 駐 無



愛宕社は火防の神として信仰されています。江戸期より人家が密集していた忍の城下町では、火災は非常に恐れられ、愛宕さまに火災よけを祈っていました。境内には当時の記録を残す石灯籠があります。